

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適正にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。**必ずお客様へお渡しください。**

安全上のご注意 (必ずお守りください)

※ 本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

● 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

- 警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
- 注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。
- 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。
- 禁止

製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。
- 強制

製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■ 取付け上のご注意 (取付け前に必ずお読みください)

- 警告

付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。

取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

- 注意

本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。

高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。

製品は、水平に取付けてください。

セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。
-
- チェーン式/チェーン式ウォッシャブル

■ 使用上のご注意 (ご使用前に必ずお読みください)

警告

コードやチェーンが体に巻きついたり、引っ掛かるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。

操作しない時は、お子様の手が届かない位置でコードやチェーンを束ねて、コードクリップで留めてください。

製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。
- 注意

強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンを巻上げた状態にしてください。

必ずボールチェーンを持って操作を行ってください。スクリーンやローラーパイプ、ウエイトバーを持って操作を行わないでください。

開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。

製品は決められた製品高さの範囲でご使用ください。範囲以上でご使用になると、スクリーンの落下、破損の原因になります。

メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。

火のそばでのご使用は絶対におやめください。
- 注意

※ ご使用前にスクリーンを下まで引き出し、ローラーパイプとスクリーンを止めている輸送荷崩れ防止用テープ(白色)を全て剥がしてからご使用ください。
- 製品全体図及び部品名称
-
- ※ 図は右操作仕様です。
※ サイドホルダーセットの大きさは、製品サイズ、スクリーンの仕様によって異なります。
- チェーン式/チェーン式ウォッシャブル

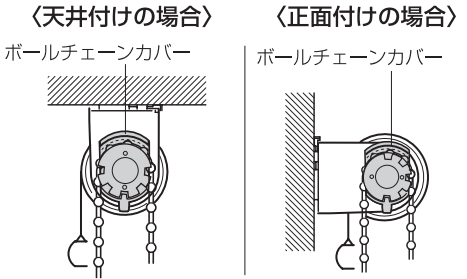
■ 付属部品					
部品名	ブラケット	ブラケット取付けネジ	巻きずれ調整シール	ウィンダー	コードクリップ
製品幅 [mm]		 取付けネジ (バインドφ3.5×16)			
	300～1400	2 本	1 枚	1 個	1 個
	1410～2000	3 本			
- ※ ウィンダーは取扱説明書と一緒に、大切に保管してください。
- 製品重量
3kg (幅2000mm×高さ2000mmの場合)
※ 製品重量は、スクリーン種類によって多少異なります。
- 製品の取付け/取外し方法
- 注意

取付けネジは木部用です。木部以外には使用できません。

落下の原因となりますのでブラケットの取付け数量は必ずお守りください。

製品は必ず水平に取付けてください。
- 取付けの種類
-
- 取付け方法
- ① ブラケット取付け位置は両端から約4～7cm内側が適当です。3個の場合はその間に等間隔に取付けてください。
-
- ② ブラケットを窓枠等に取付けてください。
-
- ③ セットバーをブラケットの仮止めフックに掛け、押し固定させてください。
-
- ④ ボールチェーンカバーの位置を上セットします。
- P.1
- P.2
- P.3

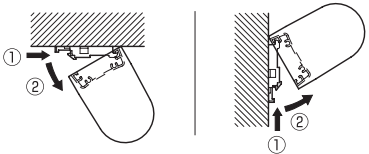
- ④ ボールチェーンカバーの位置を上に乗せします。



※ 出荷時は、天井付け仕様になっています。正面付けにする場合は、ボールチェーンカバーの位置を90°回転させ、上にしてください。ボールチェーンカバーは突起を外側に押しながら、回転させてください。(図は天井付け→正面付けに変更の場合)

■ 取外し方法

- 外す場合はブラケットのツメを押しながら①)、セットバーを手前に引いてください②)。

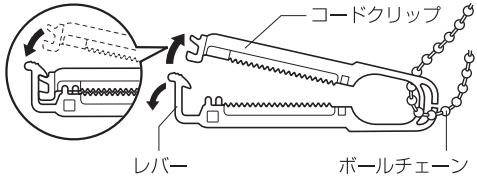


■ コードクリップの取付け/使用方法

！ 注意

- お子様をボールチェーンで遊ばせないでください。首や体に巻き付く等して思わぬ事故を招く恐れがあります。

- このコードクリップは、お子様がボールチェーンを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。
- コードクリップをボールチェーンに取付け、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、留めてください。



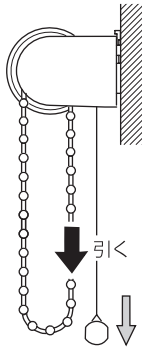
操作方法

！ 注意

- ① 必ずボールチェーンをゆっくり引いて操作してください。急な操作は巻きずれの原因になります。
- ロールスクリーン本体及びボールチェーンにぶらさがらないでください。落下の原因になります。

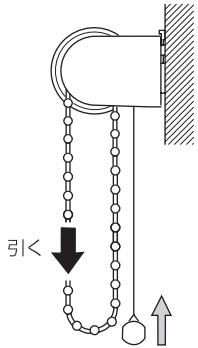
■ スクリーンの降ろし方

- 奥のボールチェーンを下に引いてください。



■ スクリーンの上げ方

- 手前のボールチェーンを下に引いてください。

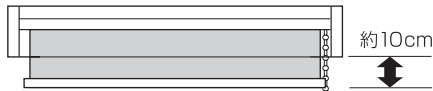


スクリーンの操作力調整方法

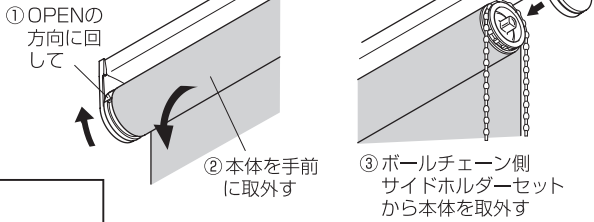
！ 注意

- 操作力は出荷時に適度な状態になるように調整してあります。また操作力の調整は、主にスクリーンを交換した際に行うことを目的にしています。それ以外の極端な操作力の変更は、動作不良や部品破損の原因になりますのでお止めください。

- ① スクリーンを約10cm引き出して止めます。



- ② サイドホルダーセット(ボールチェーンが付いていない側)のダイヤルを「OPEN」の方向に止まるまで回し取出し口をあけ①)、本体を手前に引き②)、サイドホルダーセット(右)からスクリーン本体を取外してください③)。

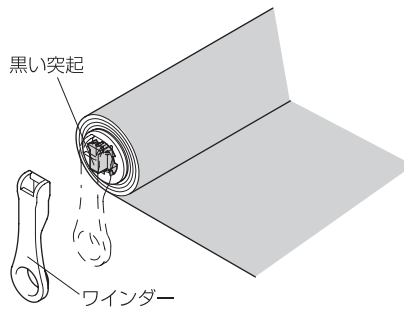


！ 注意

- ① 両手で製品を持ってゆっくり取外してください。

- ③ スクリーン本体からボールチェーンを取外してください。

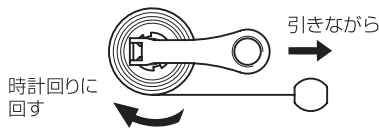
- ④ スクリーン本体のボールチェーンが付いていなかった側の黒い突起に、付属のウィンダーを合わせ、下記に従って調節を行ってください。



■ 操作を軽くしたい時

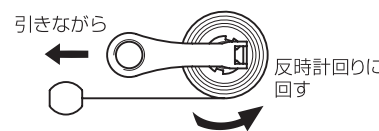
〈右操作仕様の場合〉

- ウィンダーを「ロック解除」の方向に引きながら(ウィンダーに刻印されています)、時計回りの方向に1～2回転、回してください。



〈左操作仕様の場合〉

- ウィンダーを「ロック解除」の方向に引きながら(ウィンダーに刻印されています)、反時計回りの方向に1～2回転、回してください。

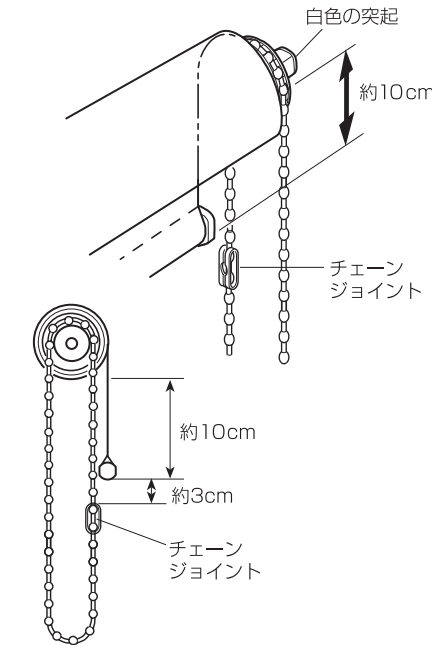


！ 注意

- ① 「ロック解除」の方向に引かないとウィンダーを回すことができません。
- 1度に2回転以上は回さないでください。
- ① ウィンダーをしっかり持って作業してください。特にウィンダーを外す時、ロック解除の方向に引いたまま手を離すと、ウィンダーが勢いよく外れてしまい危険です。

- ⑤ スクリーンを約10cm引き出した状態(①の状態)で、スクリーン本体の端の白色の突起が出ている側に、ボールチェーンを引っ掛けてください。

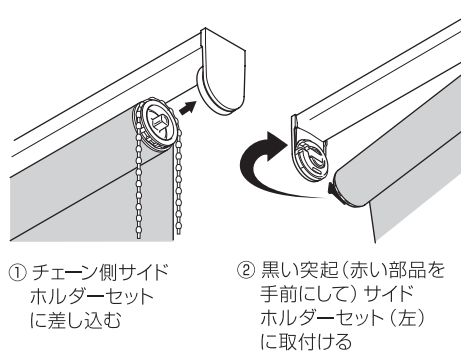
※ 図は右操作仕様の例です。



※ この時、チェーンジョイントの位置を、向かって奥側にして約10cm引き出したスクリーンより、約3cm下になるように、引っ掛けてください。

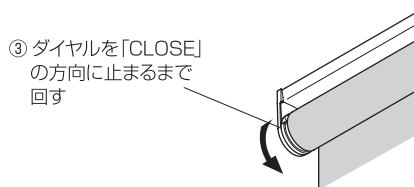
- ⑥ ボールチェーンが落ちないように、白色の突起を、チェーン側サイドホルダーセットに差し込んでください①)。

次にスクリーン本体の黒い突起を、赤い部品が手前側に見えるように、サイドホルダーセット(左)に取付けてください②)。スクリーン本体がきちんと納まったら、ダイヤルを「CLOSE」の方向に止まるまで回してください③)。



- ⑦ 昇降操作を2～3回繰り返して、操作力を確認してください。

- ⑧ 適度な操作力になるように、①～⑦の作業を繰り返してください。

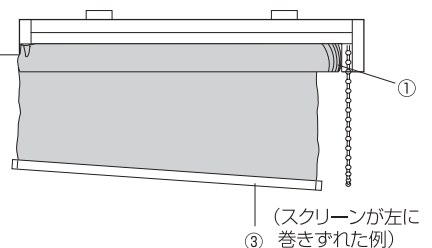


スクリーンの巻きずれ対処方法

- スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損(シワ、やぶれ等)する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

〈スクリーンが巻きずれた状態とは?〉

- ① スクリーンが「竹の子」状になる。
- ② スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。
- ③ ウェイトバーが左右均等(水平)にならない。

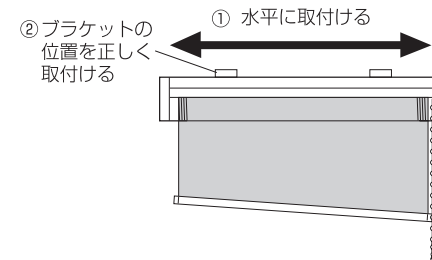


■ 巻きずれの補正方法

- ① まず製品が正しい状態になっているか確認します。

- ① 製品が水平に取付けられているか?
- ② ブラケットが正しい位置に付いているか?
- ③ ボールチェーンをゆっくり操作しているか?

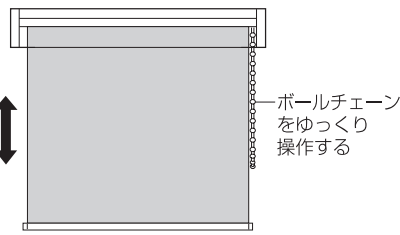
※ 正しくない場合は、正しい状態に直してください。



② ボールチェーンをゆっくり操作し、スクリーンを下まで引き出し、もう一度スクリーンを巻き上げてください。

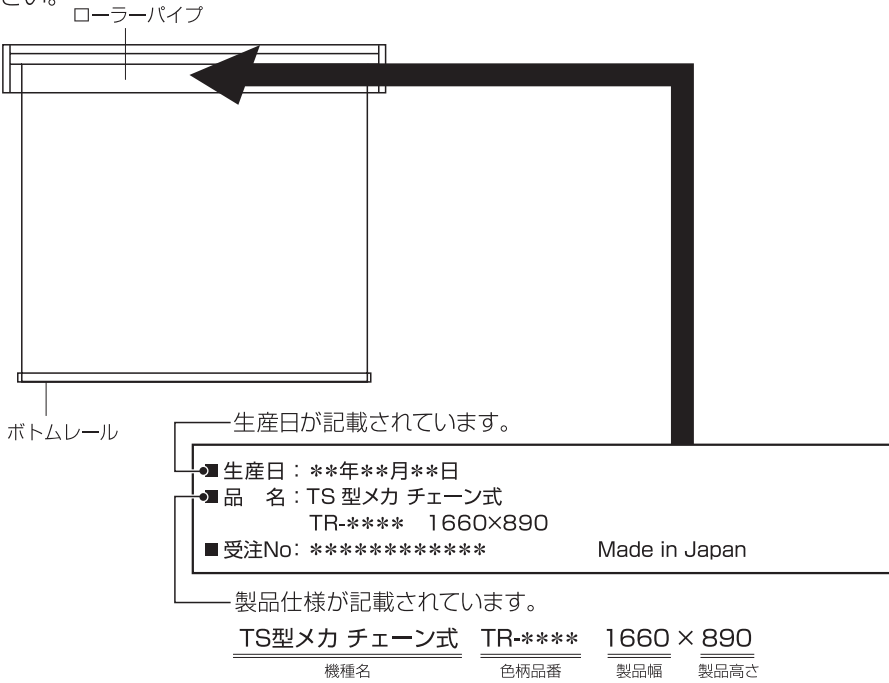
③ ② の昇降操作を2～3回繰り返してください。それでも巻きずれが直らない場合は、付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。

※ 巻きずれ調整シールの使用方法は、調整シールの裏面をご覧ください。



メンテナンスシール

● お買い上げの製品には、ローラーパイプに製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



交換用スクリーンの発注方法

● TS型メカ チェーン式/チェーン式ウォッシュابلは、交換用スクリーン(別売)でスクリーンを交換することができます。

① スクリーンを下まで引き出すと、ローラーパイプの中央に、製品サイズ、スクリーン品番が記されたメンテナンスシールが貼ってあります。

② 交換用スクリーンをご注文の際には、交換用スクリーンの品番、機種名(TS型メカ チェーン式/チェーン式ウォッシュابل)、①で確認した、現在使用中のスクリーン品番、製品サイズを明記してください。

※ スクリーンの交換方法は、「交換用スクリーン取扱説明書」をご覧ください。

“故障かな”と思ったら

① スクリーンが止めたい高さで止まらずに、降りてきてしまう時。

→ P.5「スクリーンの操作力調整方法 ■操作を軽くしたい時」を繰り返し調整してください。

② スクリーンが止めたい高さで止まらずに、巻き上がってしまう時。

→ P.5「スクリーンの操作力調整方法 ■操作を重くしたい時」を繰り返し調整してください。

③ ボールチェーンを操作すると、引っ掛かるような感じで異音が発生する、または動かない時。

→ 取付けの種類に対して、ボールチェーンカバーの位置が正しくないと思われます。P.3「■取付け方法④」が正しく設定されているかを確認してください。

お手入れ方法

● 日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。

● スクリーンのヨゴレは、水を十分絞ったきれいな布で軽く拭きとってください。(水であっても、スクリーンは一度濡れると多少変色する場合がありますのでご注意ください。)

ウォッシュابلスクリーンのお手入れ方法

● ウォッシュابلスクリーンはご家庭の洗濯機で洗うことのできる、スクリーンです。ウォッシュابلスクリーンには、スクリーン下部の袋縫いをしているところに、洗濯絵表示ラベルが縫いつけてあります。

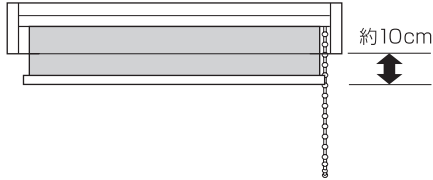


注意

- 洗濯絵表示ラベルが無いスクリーンは、洗濯できません。絶対に洗濯しないでください。

スクリーンの取外し方法

① スクリーンを約10cm引き出して止めます。

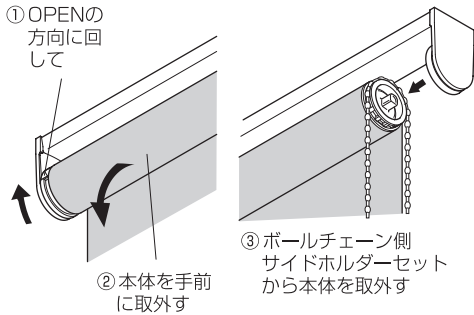


② サイドホルダーセット(ボールチェーンが付いていない側)のダイヤルを「OPEN」の方向に止まるまで回し取出し口をあけ(①)、本体を手前に引き(②)、サイドホルダーセット(右)からスクリーン本体を取外してください(③)。



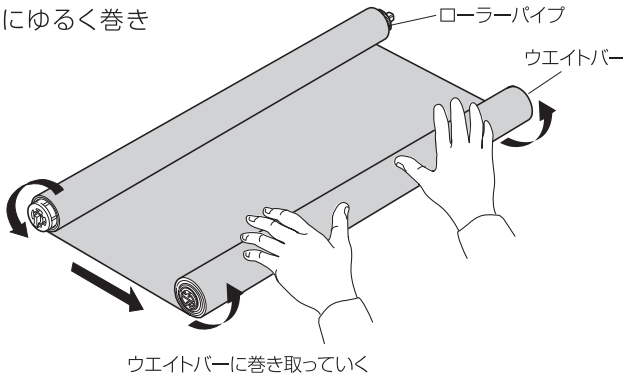
注意

- ① 両手で製品を持ってゆっくり取外してください。

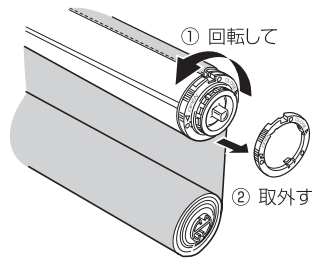


③ スクリーン本体からボールチェーンを取外してください。

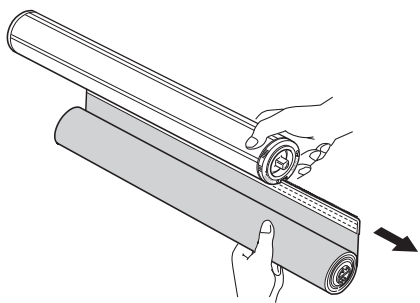
④ スクリーンをウエイトバーにゆるく巻き取ってください。



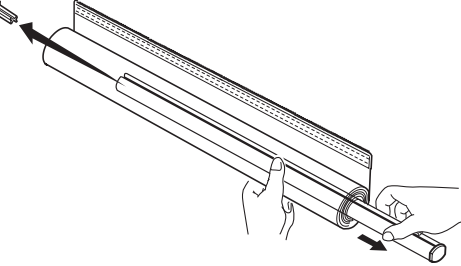
⑤ スクリーンをウエイトバーに全て巻き取った状態で、ボールチェーンを引っ掛ける側(白色の突起が出ている側)に付いているリングを回転させ(①)、取外してください(②)。



⑥ ⑤の溝からスクリーンを横にスライドさせて、パイプから抜き取ってください。



⑦ 最後にウエイトバーキャップの片側を外しウエイトバーをスクリーンから抜き取ってください。



スクリーンの洗濯方法

※ ウォッシュابلスクリーンは通常のスクリーンに比べ、シワや縮みが発生しにくい生地になっていますが、洗濯機をご使用の場合は、洗濯絵表示ラベルをご確認のうえ、下記の点にご注意いただき洗濯を行ってください。

① スクリーンはシワにならないように洗濯槽に入れてください。

② 洗濯前に水をたっぷり入れて、しばらく漬け置きしてください。(10～20分程度)

③ 「手洗いコース」等弱水流のコースで、水をたっぷり入れて洗ってください。(2槽式の場合は「弱」で3分、「洗い」～3分、「すすぎ」～30秒、「脱水」が目安です。)

④ 洗濯後はすぐに干してください。放置しますと、シワの原因になります。(乾燥機は使用しないでください。)

⑤ 乾燥後、シワが目立つようであれば、シワ取り剤(アイロン仕上げ剤)を利用して、あて布をし、中温度、ドライでアイロンをかけてください。アイロンは横(幅)方向にかけると、シワが伸び美しく仕上がります。

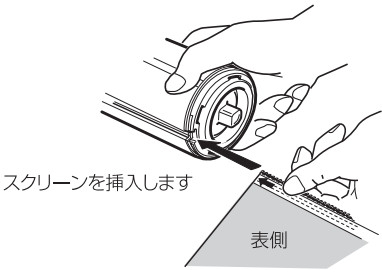


注意

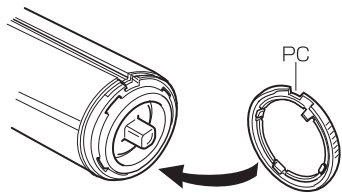
- スクリーン上部の樹脂部にはアイロンを当てないでください。

スクリーンの取付け方法

① ローラーのパイプの溝の端より、スクリーン上部のファスナーに入っている矢印の方向から、スクリーンを挿入してください。

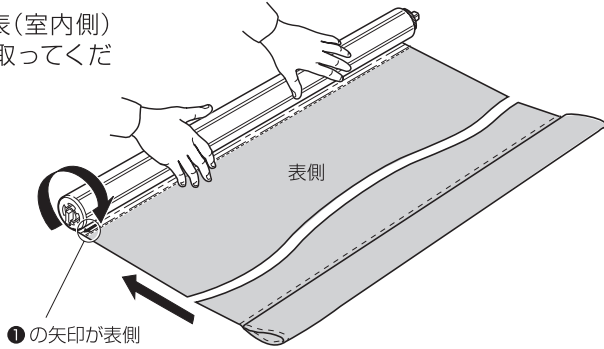


② スクリーンを完全にローラーパイプに挿入したら、リングの突起(PCと刻印されている突起)を溝に合わせ、リングを回転させて固定してください。

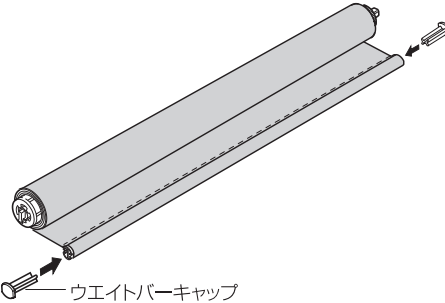


③ ローラーパイプにスクリーンを手で巻き取ってください。

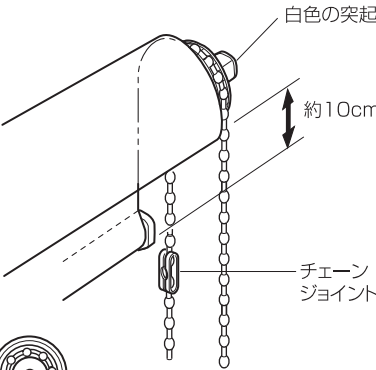
※ ファスナーに矢印がある面が表(室内側)です。表側を内側にして巻き取ってください。



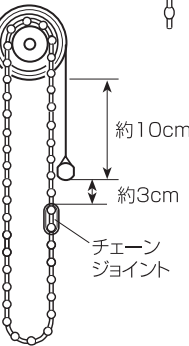
④ スクリーンにウエイトバーを差し込みウエイトバーキャップを取付けます。



⑤ スクリーンを約10cm引き出した状態で、スクリーン本体の端の白色の突起が出ている側に、ボールチェーンを引っ掛けてください。

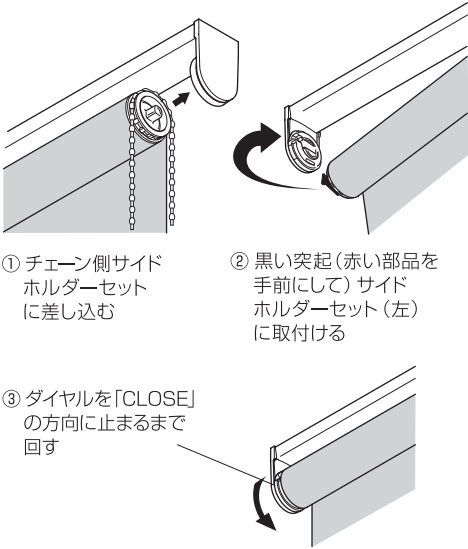


※ この時、チェーンジョイントの位置を、向かって奥側にして約10cm引き出したスクリーンより、約3cm下になるように、引っ掛けてください。



⑥ ボールチェーンが落ちないように、白色の突起を、チェーン側サイドホルダーセットに差し込んでください(①)。

次にスクリーン本体の黒い突起を、赤い部品が手前側に見えるように、サイドホルダーセット(左)に取付けてください(②)。スクリーン本体がきちんと納まったら、ダイヤルを「CLOSE」の方向に止まるまで回してください(③)。



● 昇降操作を2～3回繰り返し、正しく取付けられている事を確認してください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。